

うちのコ(飼い犬)が 迷子になってしまったら

もしもうちのコ(飼い犬)が迷子になってしまったら。あなたは考えたことがありますか？迷子になってしまった愛犬が家に帰れるかどうかは、あなたにかかっています。

環境対策課環境対策係

☎028(677)6041



今年4月から9月までの間に町内で保護された迷い犬は6頭。そのうち飼い主の元に帰ることができたのは3頭。残りの3頭は飼い主からの連絡もなく、家に帰れませんでした。彼らに明るい未来はなく、殺処分ということになってしまいました。

家に帰れた犬のうち、1頭は鑑札をつけていたので、町の登録情報からすぐに飼い主が判明しました。別の1頭は町内に10数頭しかいない犬種だったので、その飼い主に確認していくことで判明しました。残る1頭は雑種で、鑑札も付いていなかったのですが、必死に探している飼い主さんがいるとの情報から、無事飼い主の元に戻ることができました。

鑑札をつけましょう

飼い犬が家に戻れるかどうかは飼い主さんの行動にかかっています。最も大切なことは、鑑札または飼い主を示すものを首輪に付けておくこと(所有明示)です。鑑札さえ付いていれば登録番号からすぐに飼い主が判明します。

役場に連絡しましょう

飼い犬がいなくなってしまうたら、役場環境対策課にご連絡ください。あわせて、県動物愛護指導センター☎028(677)5458にもご連絡を。県内の保護動物の情報が集まっています。また、駐在所にも迷い犬の保護情報が寄せられていることもあります。いなくなってしまうたら、まず電話連絡を入れてから探し出してください。また、迷い犬を見つけた、保護したという場合にも役場環境対策課までご連絡ください。

家に帰れずに不幸な最期を迎える犬が1頭もいなくなり、愛犬を守るための鑑札と連絡、忘れずをお願いします。

飼い主の義務です！

放し飼いはやめましょう
みんなの迷惑になる放し飼いは絶対にやめましょう。犬にとっても交通事故に遭うなど危険がいっぱいです。また、散歩のときも必ずリード(引き綱)をつけましょう。



犬の登録と狂犬病注射を受けましょう

生後91日以上の犬には「登録」と「狂犬病予防注射」が義務付けられています。登録は生涯に1回、狂犬病予防注射は毎年1回必ず受ける必要があります。すでに登録されていて、今年度まだ狂犬病予防注射を受けていない犬については「犬の登録と狂犬病予防注射」の案内はがきが届きますので、日程を確認のうえ、忘れずに受けさせるようにしてください。



避妊、去勢手術をしましょう

不幸な命を増やさないために不妊、去勢手術は大切なことです。犬・猫の避妊、去勢手術を受けた場合、町から補助金を交付します。補助金を受けたい場合は、事前に環境対策課までお問い合わせください。



「ふん」の後始末を必ずしましょう

「ふん」はその場に埋めるという人もいますが、埋められた土地の所有者にとっては気持ちのいいものではありません。そのまま放置されれば、なおさらのことです。散歩中に「ふん」をした時は必ず持ち帰り、公共の場所や他人の所有地を汚さないようにしましょう。そのためには、スコップと袋が必需品です。



えさだけ無責任にあげるのはやめましょう

「かわいそうだから」と、野犬にえさだけ与えているという例がありますが、やがて不幸な命を増やしてしまうことにもつながります。飼うなら責任を持って飼いましょう。



迷惑になる場所での「マーキング」はやめさせましょう

他人の私有地(門や玄関先、生垣、花壇など)でのマーキング(おしっこ)はやめさせましょう。してしまったときは、水で流すなどの後始末をしましょう。



秋の犬の登録と狂犬病予防注射

環境対策課環境対策係 ☎028(677)6041

飼い犬がまだ、今年度の狂犬病予防注射を受けていない場合は、次の日程のうち都合の良い会場で狂犬病予防注射を受けてください。登録されている犬で、今年度まだ注射を受けていない犬の飼い主にははがきが届きます。

◇日程 平成21年10月17日(土)

時間	会場
9:00~9:30	生涯学習センター水橋分館
9:45~10:15	南高根沢保育園駐車場
10:30~11:30	芳賀町役場東側駐車場

- 用意するもの
通知はがき と 注射代3,300円
- 新規登録する犬がいる場合に用意するもの
6,300円(登録料3,000円と注射代3,300円)
- その他
・犬が死亡したり、行方不明になった場合は、速やかに環境対策課へ届け出てください。
・はがきの住所・氏名などに誤りがある場合は、予防注射当日に申し出てください。

犬・猫避妊等手術費補助金制度

環境対策課環境対策係 ☎028(677)6041

町では、愛犬・愛猫に避妊手術・去勢手術を受けさせる飼い主に対する補助金の交付を行っています。不必要な繁殖は、飼い主の負担が増すばかりでなく、妊娠・出産を繰り返せばペット自身の体へのダメージも少なくありません。ペットと飼い主が幸せに暮らしていくために、補助制度をぜひご活用ください。

◆補助金額

	避妊手術(メス)	去勢手術(オス)
犬	5,000円	3,000円
猫	4,000円	3,000円

※補助を受けたい場合は、事前に環境対策課までお問い合わせください。